

山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者

L 山蔦、大川、湊、中塚、服部、矢古宇、西、仲島、保木本、山崎、千賀、西口、入江(13名)

2. 山域/ルート

ハヶ岳 阿弥陀岳北陵、横岳西壁中山尾根、赤岳西壁主稜、横岳一硫黄岳縦走

3. 交通手段

自家用車3台

4. 行動記録 <入山日 2022年1月8日 下山日 2022年1月10日>

1月7日 神戸 20:30頃→2:00 美濃戸口 ハヶ岳山荘(1車両のみ 4:30頃) 仮眠

1月8日 ○阿弥陀岳北陵(保木本&服部、大川&西口)

美濃戸口 6:00→9:50 行者小屋→12:00 取付→14:30 阿弥陀岳山頂→15:20 行者小屋→16:00 赤岳鉱泉
○中山尾根下見(山蔦、仲島、西)

美濃戸口 7:30→11:00 赤岳鉱泉→13:00 取付(1ピッチ登攀)→16:00 赤岳鉱泉

○赤岳主稜下見(湊、矢古宇)

美濃戸口 7:30→11:30 行者小屋→13:00 文三郎尾根取付への分岐点→15:00 赤岳鉱泉

○雪上トレーニング(千賀、中塚、山崎、入江)

美濃戸口 9:00(先発1名 7:50)→12:30(先発1名 10:20) 赤岳鉱泉 13:45→14:05 赤岳鉱泉と中山峠の間(雪上トレ スノーバー支点、枝《いわし》支点、スタンディングアックスビレイ、ラッセル等)
15:40→16:00 赤岳鉱泉

1月9日 ○横岳一硫黄岳縦走(保木本、中塚、服部、山崎)

赤岳鉱泉 7:20→8:05 行者小屋→9:15 地蔵の頭→11:40 赤岩の頭→12:30 赤岳鉱泉→14:00 中塚、服部のみ美濃戸口へ下山開始

○中山尾根(山蔦&仲島、大川&西)

赤岳鉱泉 7:30→8:00 中山峠→9:00 取付→14:00 日出岳山頂→16:30 赤岳鉱泉

○赤岳主稜(千賀&入江、湊&矢古宇)

赤岳鉱泉 7:25→8:10 行者小屋→9:45 文三郎尾根取付の分岐点→10:40 取付→11:00 千賀&入江 登攀開始→15:30 千賀&入江 赤岳山頂小屋→16:30 湊&矢古宇 赤岳山頂小屋 16:55→18:15 行者小屋→18:35 赤岳鉱泉

1月10日 赤岳鉱泉 7:15→8:55 美濃戸口

5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

a) 予定のルート・日程で行動出来たか？

2日目は20m以上の強風で午後より若干おさまる予報であったため、全パーティーが予定より行動開始時間を遅らせる。

赤岳主稜2パーティーは取付に2パーティーいたため、取付待ちにより大幅に登攀開始が遅れ11時となったが、予報に反して風が弱く快晴であったためヘッドン下山を覚悟して取付き、下山も大幅に遅れた。

b) 事故に繋がりそうな要因(ヒヤリハット)が発生したか？

赤岳主稜登頂後、A氏が赤岳山頂から下山開始すぐに、腰にかけたアルパインヌンチャクにアイゼンを引っ掛け転落。先行者にぶつかり逆さまになった状態で止まる。2人が自力で動けなかったため、同行者が介助して体勢を直し事なきをえた。

c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか？

急な下り坂では簡易ハーネスにかけたギアに注意し、短くしたり、チェストハーネスにかけたり、下山時はザック内入れる。

6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など記す

2日間絶好の天気に恵まれ、予定をコンプリートできました。これもひとえにGL山蔦さんの神通力の、おかげと感謝しております。保木本会長を囲む懇親会？も、なかなか濃い内容で楽しかったです。来年も会員各自が目標を持って八ヶ岳にチャレンジすることを願っています。

中塚

2日間ともお天気に恵まれ、360度素晴らしい景色に感動！阿弥陀岳北陵では自然のモノで支点を作ることが難しく次の課題となりました。横岳～硫黄岳の縦走は山行二日目で体力が限界でしたが何とか予定通りの山行が出来て良かった。

服部

最高の天気に恵まれて充実した三日間になりました。カンパーイ🍷！

山蔦

良く考えると冬季登攀は初めてでした。天候にも恵まれ、赤岳主稜に登頂出来て良かったです。グローブをはめての冬季登攀は、本当に怖い！

湊

全員目標ルートを歩いてよかったですね。
みんなよくがんばりました！

保木本

八ヶ岳ブルーの下、横岳～硫黄岳にて人生2度目の冬山縦走を満喫しました！
楽しくて楽しくて、山行中はもちろん赤岳鉱泉に帰ってからもニヤニヤが止まりませんでした。
次回は赤岳や阿弥陀岳にも登ってみたいと思います。

山崎

2年ごしの目標だった中山尾根が登れました。やつたー！天候が悪そうで、一時諦めかけましたが皆さんに勇気を頂きました。ありがとうございました。

大川

赤岳主稜、なんとか登りました！
ありがたいことにお天気も予報ほど悪くはなく。
でも、必死で楽しむ余裕もなく――
まだまだですが、もう少し頑張りたいと思いました。
パートナーの湊さん、パーティーの千賀さん、入江さん、ありがとうございました!!

矢古宇

中山尾根に向けてかなり頑張ってきたので、のぼりたかった。去年は、悪天候で中止になったが内心ほっとした方が大きかったかもしれない。今年はチャレンジしてみたかった。前日に、下見に行き、1ピッチのぼれたのも良かった。天気予報が悪くダメかも？と思ったが、取り付きに着くと無風状態でスタート。右に赤岳、阿弥陀岳、左に大同心、硫黄岳、遠くは槍や穂高岳も見え、そんな風景に囲まれたクライミングは最高だった。何度か怖い思いをし到着した日の岳の1ピッチ下。大川さんと握手し、二人で富士山に向かってヤッホーと叫んだ。13人という人数でそれぞれの目標でトレーニングし、参加できたのは、素晴らしいと思う。赤岳鉱泉の食事は最高です。楽しかったね。

西

阿弥陀山頂へ登っている時に見えた富士山に感動しました。やったー！って心の底から思いました。チャレンジする機会を与えて下さり、本当にありがとうございました。体力作り、もっと頑張ります。

西口

冬季登攀3回目で中山尾根に行く事が出来ました。僕の実力には不相応だと思いますが、パートナーのおかげで完登することが出来ました。ヘロヘロで景色を楽しむ余裕もありませんでした。また機会があれば少しグレードを下げてもいいです。

仲島

4度目の赤岳主稜にして初のP1リード。スムーズに行けて良かった。
4度の主稜の中で予報に反し一番暖かく風も弱く穏やかで、快適な登攀を楽しめました。

千賀

赤岳主稜手強かった。つるべで行き2、4、6ピッチを担当したが、ルーファイが難しく、2ピッチ目はゼロピン以外取れず、終了点も見逃してしまい、ロープ一杯で岩に終了点を取った。4ピッチ目はトポにあるルンゼに行かず難しい方に行ってしまったらしくドキドキだった。4回目の冬季登攀、まだまだ余裕が全然ない状態だったが、頼もしいパートナーのおかげで無事に完登できて良かった。

1日目のお祝いイベントも大成功し、全てのミッションクリアでした。みなさま、ありがとうございました！

入江



下山日に赤岳鉱泉前にて



阿弥陀北稜 P1



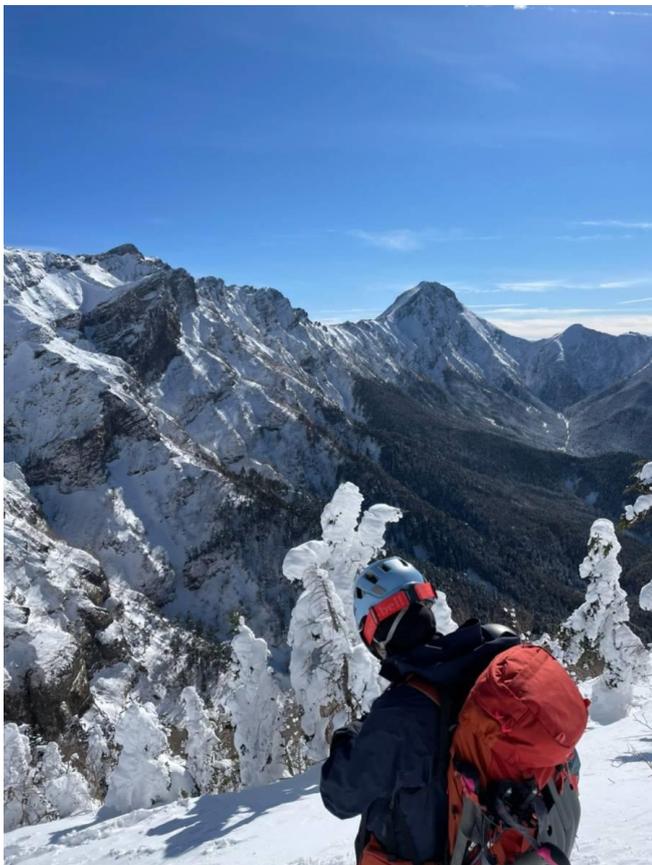
赤岳主稜 P1 チョックストーン乗り越えたところ



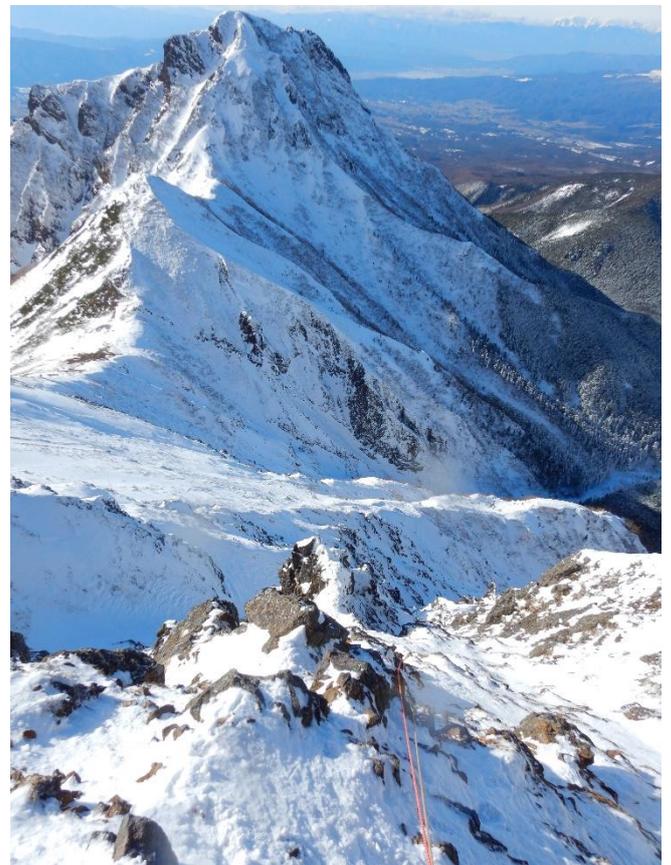
横岳—硫黄岳縦走



中山尾根完登後の稜線にて



赤岩の頭付近からの横岳、赤岳、中岳



赤岳主稜 P4 終了点からの阿弥陀岳



赤岳鉱泉 2 日目はステーキ



個室で楽しいお祝い会